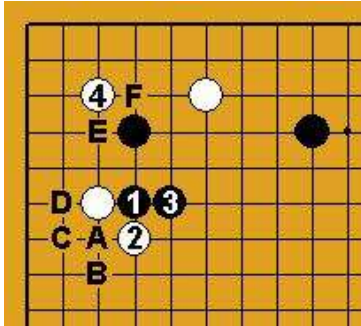


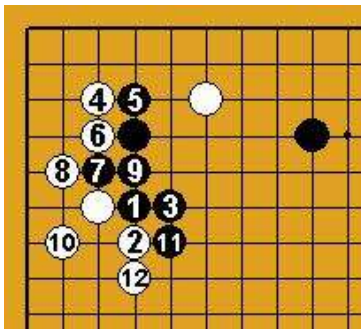
ケイマ両ガカリ4



基本図 2

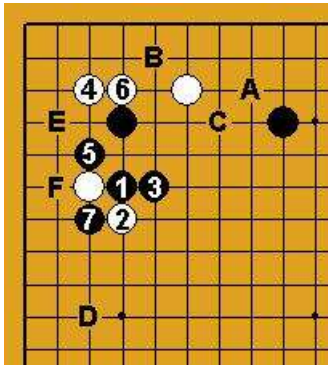
次は「基本図 2」の②③とハナツぱなしにして④と三々に入ってくるものです。黒はいろいろ打つところがあって迷いますが、正解は一つしかありません。

まず A とキルのは B アテ、C ノビ、D オサエでワケの分からないことになります。E とオサエるのは F ワタリで見るからに悪形です。この二つは廃案です。



変化図 2 - 1

⑤オサエはどうか？白の確定地に対して黒はこれからです。周囲の状況がよほど有利でないと怖くて打てません。例えば右上隅に黒のシマリでもあればよいのですが……。しかしその場合は、白は④と三々に入ってきません。あるいは、そもそも6三カカリではフリウチしてくるでしょう。



基本図2（続き）

正解は「基本図2（続き）」です。⑤⑥⑦です。そもそも白は②③ハネツぱなしにして④と三々に入ってくるのは不自然で、それを⑤で咎めるのです。⑦で全体としては黒が一手多いのですが、働きの乏しい白石が二つも入っており黒良しです。9四の黒石が中途半端な位置に居るのが白の言い分ですが、A コスミがB オキをみてキイていますしC カケも厚い手です。白からはD あたりに石がくるとE サガリがありますが、黒F コスミで応じられて痛し痒しです。